

県立公園の紹介



■佐賀城公園

・計画面積 / 約31.3ヘクタール
 ・佐賀城跡を象徴する濠や土塁などを、城内地区の風格再生を基本目標とした「佐賀城公園まち構想」に基づき、復元。

■吉野ヶ里歴史公園

・計画面積 / 約117.1ヘクタール
 ・全国一の規模を持つ弥生時代の環壕集落跡を、「弥生人の声が聞こえる」をテーマに、国営公園と一体的に整備。

位置図



開園日時・休園日

公園	開園日	1月1日～12月31日
	開門時間	午前5時～午後10時
	公園管理事務所開所時間	午前8時30分～午後5時

運動施設	開園日	1月4日～12月28日
	休園日	12月29日～1月3日及び毎週火曜日 (火曜日が休日の場合はその翌日)
	利用時間	詳しくは公園管理事務所へお尋ねください。

ご利用料金

公園	入園料 / 駐車場料	無料
運動施設	使用料 (詳しくは公園管理事務所へお尋ねください。)	
	駐車場料	無料

駐車場

中央駐車場	394台 (運動施設併用者、大型/バス、身障者用駐車場あり)
南駐車場	180台

当公園で行われる主要イベント

5月/8月	艦典和船通商使節レース (高瀬川/河川敷)
7月上旬～下旬	全国高等学校野球選手権佐賀大会
11月上旬	SAGA/VRーンフェスタ (高瀬川/河川敷)
3月上旬～中旬	花と緑の市
その他	各種高等学校野球佐賀大会 (年間4回程度) 野鳥観察会 (年間10回程度)

交通アクセス

■佐賀駅バスセンターより
 佐賀市営バス: 森林公園、大立野、久富行き
 祐徳バス・昭和バス: 鹿島、武雄、多久方面行き
 森林公園前下車。 ←バスで約30分

■長崎自動車道佐賀大和ICより
 R263→R34→市道天草江北島線経由 ←車で約30分

■長崎自動車道多久ICより
 R203→県道佐賀外環状線～R207経由 ←車で約40分



<お問い合わせ>

佐賀県土木部まちづくり推進課 / 〒840-8570 佐賀市城内1丁目番30号 TEL.0952-25-7158 FAX.0952-25-7814
 佐賀土木事務所 / 〒840-0854 佐賀市八戸2丁目2番87号 TEL.0952-24-4345 FAX.0952-22-6589
 公園管理事務所 / 〒849-0201 佐賀郡久保田町大字徳万1887 TEL.0952-25-8989 FAX.0952-25-8744

ようこそ みどりの風吹く公園へ

SAGA PREF. SHINRIN PARK



佐賀県立森林公園



素敵な風が吹いてきました

木々の緑と

空の青のあいだから

いろんな人たちの

歓声と笑い声をのせて…

素敵な風が吹いてきました

藤棚のむこうの

ジャングルジムとブランコから

子どもたちの

嬉しそうなはしゃぎ声をのせて…

素敵な風が吹いてきました

木もれびのすきまから

木々のささやきと

若い人たちの

楽しそうな話し声をのせて…

素敵な風が吹いてきました

木々の緑と

空の青のあいだから

ゲームに興じる人たちの

熱い歓声と笑い声をのせて…



公園の概要

本公園は、県都佐賀市と久保田町にまたがり、一級河川嘉瀬川河川改修(ショートカット)により生じた旧河川敷を利用した都市公園です。昭和43年に明治百年記念事業の一環として農林部において整備に着手して以来、平成8年度までに面積約52.4ヘクタールの広域公園として都市計画決定を完了し、佐賀県における広域的スポーツレクリエーション活動の一大拠点施設として整備を進めています。

昭和54年度までには、中央入口、県民の広場、テニスコート、アスレチック広場等の当初計画区域約18.3ヘクタールを開園しました。その後、平成2年度からは、約18.3ヘクタールの第一期拡張工事に着手し、平成10年7月には、芝生広場、自然池、せせらぎ広場等の約8.2ヘクタールを開園しています。さらに、平成11年4月には、十数年来に及ぶ県民待望の施設「みどりの森県営球場」を、同年8月には、九州最大規模のアーチェリー場の供用を開始しました。

平成14年度までに、桜づつみ広場、西側入口、河川敷親水広場の整備を概成し、スポーツレクリエーションパークとして、まさに生まれ変わりました。

■事業種別：都市計画都市公園(都市公園等一体整備促進事業)

■公園種別：広域公園

■計画面積：約52.4ヘクタール

■事業期間：平成2年度～平成13年度

■事業費：約14,000百万円

■拡張部：芝生広場、自然池、シンボル噴水、桜づつみ広場(野外ステージ・展望休憩所)、みどりの森県営球場、アーチェリー場
主要施設：西側入口(駐車場)、幹線園路橋、河川敷親水広場(水辺の楽校、みんなの原っぱ)

基本方針

- 1.「佐賀県新総合計画」等の上位計画に基づき、県の広域的スポーツレクリエーション活動に対応する広域公園として整備する。
- 2.県の都市公園として位置付けられるシンボリックな機能を有する。
- 3.計画地や周辺の保持する風土性(自然、社会的条件)を尊重した公園とする。
- 4.県民のスポーツレクリエーション活動の拠点として、「スポーツの生活化」、「社会教育の充実」、及び「豊かな郷土文化の創造」等に資するための魅力ある施設を導入する。
- 5.公園区域と嘉瀬川河川敷の一体化に留意し、調和のとれた公園とする。
- 6.県民全ての階層の利用を促す多様性、選択性のある施設内容にすると共に、快適な利用ができる、利便性豊かで修景性に優れた公園計画とする。
- 7.利用者の安全に配慮するとともに、身体障害者や幼少・高齢者健常者のバリアを感じさせないユニバーサルデザイン化を図る。
- 8.「県地域防災計画」に基づく「広域的防災機能を有する公園」として整備する。

経緯

区分	年月日	内容	総面積	備考
事業着手	昭和43年			明治百年記念事業
都市計画決定	当初 昭和45年 1月19日		約10.0ヘクタール	
都市計画決定	変更 昭和47年11月 6日	約 8.3ヘクタール追加	約18.3ヘクタール	
供用開始	当初 昭和48年 5月 1日		約10.9ヘクタール	中央入口、県民の森、県民の広場
供用開始	追加 昭和54年 7月16日	約 7.4ヘクタール追加	約18.3ヘクタール	テニスコート、和風庭園、アスレチック広場
基本計画策定	昭和62年 3月		約18.3ヘクタール	旧河川敷で囲まれた第一期拡張区域
都市計画決定	変更 平成 2年12月 3日	約18.3ヘクタール追加	約36.6ヘクタール	第一期拡張基本計画
基本計画策定	平成 8年 3月		約15.8ヘクタール	河川敷親水広場、西側入口の第二期拡張区域
都市計画決定	変更 平成 9年 2月14日	約15.8ヘクタール追加	約52.4ヘクタール	第二期拡張基本計画
供用開始	追加 平成10年 7月21日	約 8.2ヘクタール追加	約26.5ヘクタール	芝生広場、せせらぎ広場、自然池、花菖蒲園
供用開始	追加 平成11年 4月 1日	約 5.1ヘクタール追加	約31.6ヘクタール	みどりの森県営球場、健康広場
供用開始	追加 平成13年 3月 1日	約 5.7ヘクタール追加	約37.3ヘクタール	桜づつみ広場、西側入口、西駐車場
供用開始	追加 平成14年10月 1日	約 2.7ヘクタール追加	約40.0ヘクタール	河川敷親水広場

スポーツレクリエーションパークへ!!



■みどりの森球場

センター122m、両翼99.1mでプロ野球規格を満たし、九州では福岡ドームに次いで二例目となる真円形の本格的球場。

ピッチャーマウンドや各ベースは、阪神甲子園球場と同じ伝統的工法で、外野グラウンドは、ダメージからの回復力が早い「ピートル芝」を使用しています。

収容人員は約16,500人で、エレベーターや車椅子のまま観戦できる席もあり、高齢者や体の不自由な方にも配慮した施設です。



■アーチェリー場

フィールドは、長さ120m、幅30m、18m～90mの6つのシューティングレーンがあり、クラブハウスやナイト照明も備え、車椅子利用者にも配慮した、九州最大規模の競技場です。

■芝生広場

中央エントランスを登ると、視界いっぱい広がる緑のじゅうたんのヴィスタは、まさに自然の世界へのタイムトリップ。

肌触りの良い「みやこ芝」を使用した直径250m、面積35,000㎡の広場は県内最大規模で、寝転がったり散歩したりと、ゆったりとした心豊かな時間が過ごせます。



■野鳥観察所

野鳥の宝庫として知られる野鳥の森や自然池周辺4箇所に、林の鳥や水辺の鳥の観察所を設けています。野鳥パネルも展示し、子供達や車椅子での観察も可能です。



■花畑

自然池畔のなだらかな東向き斜面にあり、約9,000ポット、四季折々の花々が、一年を通して色とりどりに咲き乱れ、心を和ませます。

そよ風と花の香りに誘われて散策が楽しく、芝生広場から見るシンボル噴水との眺めは、時の流れを忘れさせる絶景です。



■花菖蒲園

豊大な大輪の六英咲きの特徴のある肥後系をはじめ、13種、約8,600株を集めています。水辺デッキやハツ橋が彩りを添え、6月上旬頃が見頃です。

■せせらぎ広場

水面にきらきら光る池を見たり、せせらぎの音を聞いているだけでも心がくつろげる「じゃぶじゃぶ池」。

広場中央にある池では、きれいな水質を保つよう過設備を設置しています。大人も子供も靴を脱いで水とのふれ合いが楽しく、夏には、水しぶきを上げながら遊ぶ多くの子供達で賑わいます。



■県民の広場・アスレチック広場

ローラーすべり台やタコすべり台等の遊具がいっぱい。アスレチック広場にも、ターザンロープやてんとう虫すべり台があり、自由な遊び心と創造力をかきたてる、子供達の宇宙です。



■自然池・シンボル噴水

ヴィスタの終点にあるシンボル噴水。つばみから開花して行く大花をイメージし、最大高さ10m、幅20mで噴き出す美しい流れと力強い水しぶきは圧巻です。

池周辺は自然の生態をそのまま残し、水生植物や野鳥との共存も大切にすると共に、1日約2,000㎡の池水をきれいにするろ過設備も設置しています。



■久保田みどり橋

橋長188m、幅員12m、3径間連続ボス騰箱桁の橋梁です。県西部方面から公園へのアクセス橋として計画され、西側入口(駐車場)と共に、平成13年春完成しました。

広がって生まれ変わります…一大ス

ゾーニング

1. 入口ゾーン

公園北側に面した「中央入口」、東西2方向からアクセスする「南側入口」を設け、入園者の導入空間としてふさわしい指標性の高いゾーン。

■主要施設: 噴水池、駐車場、記念館、展望台

2. 動的ゾーン

スポーツ施設を設け、多様なスポーツを通じ人と人のふれあいを生むゾーン。

■主要施設: みどりの森県営球場、テニスコート、アーチェリー場、健康広場、県民の森

3. 静的ゾーン

既存の優れた緑の有効利用を図りながら、周辺環境の独自性を表現し、落ち着いた園地の利用を図るゾーン。

■主要施設: 県民の広場、梅林、和風庭園、アスレチック広場、催し広場

4. 中間ゾーン

「動的ゾーン」と「静的ゾーン」の間に位置し、機能的ゾーンと修景ゾーンの異質性を和らげる空間とし、公園の一体化を保つゾーン。

■主要施設: 芝生広場、せせらぎ広場、自然池、シンボル噴水、野鳥観察所、花菖蒲園、桜つつみ広場

5. 河川ゾーン

公園の「動的ゾーン」に接し、河川の広大な水平空間を体感する。嘉瀬川に棲息する水生動物や植物・鳥類を学習できるゾーン。

■主要施設: 幹線園路橋、水辺の楽校、みんなの原っぱ、船着場、ゲートボール場



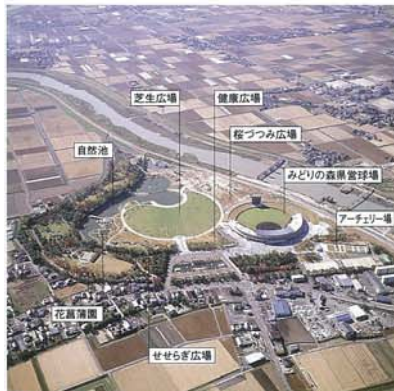
1 ゲートボール場	19 せせらぎ広場
2 みんなの原っぱ	20 桜つつみ広場
3 船着場	21 野外ステージ
4 久保田みどり橋	22 展望休憩所
5 西側入口(駐車場208台)	23 芝生広場
6 水辺の楽校	24 花菖蒲園
7 テニスコート(8面)	25 シンボル噴水
8 アーチェリー場(駐車場12台)	26 自然池
9 西口広場	27 梅林
10 県民の森	28 野鳥観察所
11 公園管理事務所	29 花畑
12 みどりの森県営球場(駐車場28台)	30 野鳥の森
13 中央入口(駐車場354台)	31 アスレチック広場
14 噴水池	32 和風庭園
15 記念館	33 催し広場
16 健康広場	34 展望台
17 じゃぶじゃぶ池	35 南側入口(駐車場180台)
18 県民の広場	



■昭和38年頃撮影(事業着手前)
嘉瀬川ショートカット工事了直後の様子。旧河川敷には、まだ水の流れがうかがえます。



■昭和54年頃撮影(当初計画区域開園時)
事業着手より約10年後の様子。第一期拡張予定区域には、田んぼや民家が見られます。



■平成11年秋撮影(アーチェリー場完成時)
第一期拡張工事は桜つつみ広場を残すだけとなり、西側入口や幹線園路橋の第二期拡張工事に一部着手しています。

- 入口ゾーン
- 静的ゾーン
- 中間ゾーン
- 動的ゾーン
- 河川ゾーン

